

彙報

2018年度事業報告（抄）

1. 出版関係

「経営総合科学」の刊行

第109号 2018年9月28日（発行）

論 説

池田幸典 「現金の資産性を巡るアポリア

－現金は資産の定義を満たすか－

木村義和 「コンビニフランチャイズ本部による廃棄ロス助成
金制度の批判的検討

－食品廃棄ロスを減らし、コンビニ加盟店の収益
をあげるために－

高橋俊一、古川千歳

「海外インフラ整備プロジェクトにおける文化的差
異のマネジメント

－プロジェクト・ライフサイクルに着目して－

塚本恭章 「資本主義とそのオルタナティブをめぐる主要論点

－伊藤誠著『入門 資本主義経済』を手がかりに－

吉田 洋 「インドネシアにおける会計監査制度

－コロンアルパワーとカルチャーファクターの研
究－

松田 修 「シンガポールにおける国立大学の会計教育」

野末英俊 「グローバル競争と経営近代化

－醸造業を事例として－

研究ノート 塚本恭章 「資本主義はどこへ向かうのか

—現代の批判的知性による多面的精察—

- 報 告 串岡弘昭、星野靖雄
「経営行動科学学会第18回年次大会特別講演
「公益通報者保護法の改正の見通し」

第110号 2019年2月28日（発行）

- 論 説 田中孝治「前近代における東アジア諸国の固有簿記について」
吉田 洋「ベトナムにおける会計監査制度
—コロナルパワーとカルチャーファクターの研究—」
野末英俊「日本企業と経営方式
—金融システムの安定化と労使関係—」
松田 修「マレーシアにおける国立大学の会計教育」
中島豊四郎、松山智恵子、岩田員典
「ソフトウェア開発業務と文系学生との親和性について」
- 研究ノート 吉本理沙「公共施設の将来計画に関する自治体の課題の可視化
—2016年度愛知県A市固定資産台帳情報の分析を中心にして—」
- 報 告 山本大造「2018年度 経営総合科学研究所 企業調査報告
—社員一人ひとりがキラリと光る株式会社吉村の
「ひらがな経営」—」

「愛知大学経営総合科学研究所叢書」の刊行

51 平方根の連分数とペル方程式

有澤健治

2019年3月12日（発行）

2. 講演会

日 時 2018年4月23日（月） 15：00～16：30

場 所 名古屋校舎 厚生棟3階 W31

講 師 Cloud Makasu

(Department of Mathematics, University of the Western Cape)

テーマ 「Bounds for solutions of Volterra integrodifferential equations」

日 時 2018年12月7日（金） 14：45～16：15

場 所 名古屋校舎 講義棟L709教室

講 師 向 直人（椋山女学園大学 文化情報学部准教授）

テーマ 「シビックテック最前線 ～オープンデータの普及と活用～」

3. ワークショップの実施

期 日 2018年8月24日（金）・25日（土）

共同開催 FOSS4G TOKAI 2018

4. 企業調査

期 日 2018年8月9日（木）・10日（金）

調査先 株式会社吉村（静岡県）

5. 特別事業

共同研究 コーポレートガバナンス研究（2018年度～2019年度事業）
（所 員）大槻隆、栗濱竜一郎、田子晃、望月恒男
（客員研究員）今西宏次、浦野恭平

共同研究 小型家電のリサイクルの現状と課題（2018年度～2019年度事業）
（所 員）吉本理沙、富増和彦
（名誉研究員）有澤健治

6. 補助研究員の研究報告会

昨年度は補助研究員の都合により研究報告会を中止。報告の代わりに活動報告書を提出いただいた。